

法善寺支店が特殊詐欺防止で感謝状拝受 ～「預手プラン」利用で警察と連携し、オレオレ詐欺を未然防止～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店あげて特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでいます。

今般、「預手プラン」に基づく適切な対応によりオレオレ詐欺を未然に防いだとして、8月6日(月)に法善寺支店（柏原市、支店長 西口育男）の営業課職員2名が柏原警察署長から感謝状を拝受しました。

なお、今年度当金庫が感謝状をいただいたのは8店舗目で、平成27年4月の「預手プラン」開始後では延べ21店舗目となります。

当金庫は、お客さまの大切なご預金をお守りするため、これからも声かけを励行するとともに、警察署員指導による防犯訓練など警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

記

1. 表彰事例

高齢の女性客から「自宅のリフォーム費用が必要なため」との理由で、定期預金の解約の申し出があった。職員が詳しく伺ったところ、不審な点が見受けられたため、営業課役席に相談し、預手プランについて説明すると、「一度家族に相談してみる」とお帰りになった。その後、柏原警察署から連絡があり、「本件は息子になりすましたオレオレ詐欺であり、法善寺支店にて現金出金を指示されていた」とのことで詐欺の未然防止につながった。



柏原警察署長から感謝状を受けた法善寺支店の職員

以上